



注湯機

# ITで鋳物技術を次世代に継承、 製品特化で効率的な生産をめざす

なんの  
株式会社南野産業

大阪  
21

ISO 9001

<http://nan-no.co.jp/>

## Company Profile

株式会社南野産業

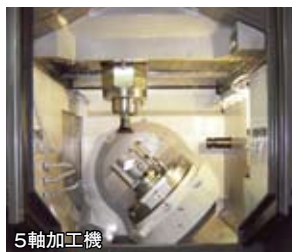
住 所 / 〒578-0921  
東大阪市水走1-11-7  
創 業 / 昭和25年2月  
設 立 / 昭和31年8月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 46名  
T E L / 072-963-2611  
F A X / 072-963-2254

### ■主な事業内容

建設機械・産業車両・産業機械・船舶・農機用の油圧部品。自動車用ステアリング、ブレーキ部品。一般産業機械部品、工作機械部品の鋳造、加工等

### ■主な取引先

油圧機器メーカー、農機メーカー、自動車部品製造メーカー等



5軸加工機

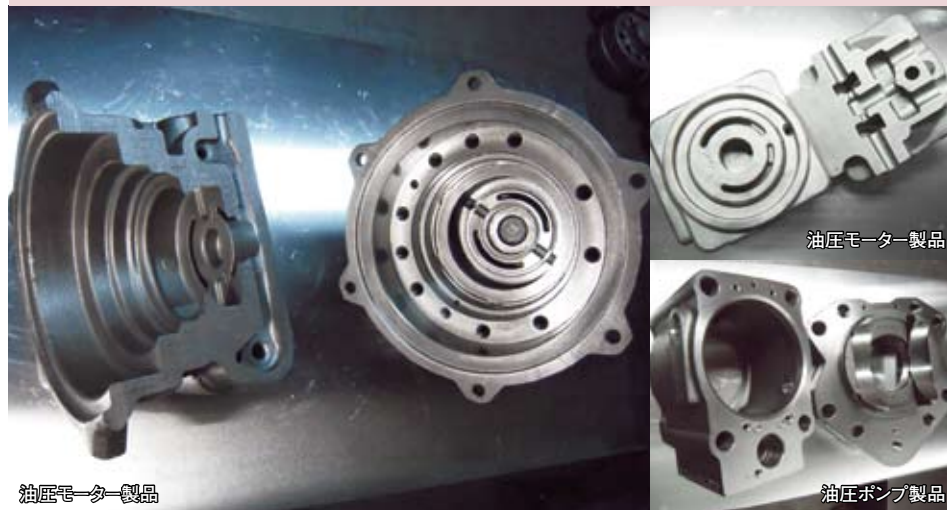
## 当社のセールスポイント

難易度の高い要求に  
応えられる技術と設備で  
信用を得ています。



代表取締役社長  
南野 隆弘さん

当社は油圧関連製品のなかでも特に難易度の高い製品を要求されるお客様の要望に応えるために、設備投資や品質向上の努力を続けてきました。今後も油圧関連製品の鋳造で全国区での存在となるように、関連会社の機械加工部門、中国工場と一体となったものづくりで、トータルコストパフォーマンスを達成していきたく考えています。



油圧モーター製品

油圧モーター製品

油圧ポンプ製品

## 自動車部品から 油圧部品へ特化

銑鉄鋳造は自動車部品の製造比率が高い業界のひとつ。南野産業も創業当時は、数多くの自動車部品を製造してきた。ただしこの30年近くはその比率を下げ、自動車部品と同様に主力であった油圧ポンプ・モーターなどの産業機械関連に製造をシフトしてきた。取引先の業種によって、製品に要求される精度が異なるため、製品に見合った効率的な設備投資を行い、特化することにしたのだ。また、より高品質のものづくりをするための選択でもあった。現在の同社の製品比率は油圧関連製品が約85%、農機部品、変速機など一般産業部品約10%、自動車用ステアリングブレーキ部品が約5%となっている。

## 注湯作業を自動化し、 長い冷却ラインを確保

鋳造には主型や中子の造型、熔解、注湯など数多くの工程がある。同社で

はかつて人の手で行っていた注湯作業を自動化した。従来、注湯作業のロボット化は難しかったが、高性能の機器ができたことで切り替えることができた。ただし、省力化を進める一方、中間検査に十分な時間と人手をつぎ込み、生産品質管理を万全なものにしている。注湯後は型の冷却を行うが、同社では冷却ラインに通常の約2倍の長さをとっている。時間をかけて冷やすことにより、わずかな少ない製品をつくることができるからだ。特に強靱性が求められる油圧関連製品にとっては、製品の価値を高めるポイントのひとつになっている。

## 職人的な技術を データベース化

もともと鋳物の仕事は職人技術的な色合いが濃く、データベース化されにくいものと考えられてきた。しかし同社の南野社長は「鋳造の技能を伝承していくのが自分たちの務め」と考えて、この十年来、IT化を推進してきた。「仕事は管理が勝負です」と南野社長

は言う。同社では材料の数量や重量、鋳込みの温度や出湯量など、詳しい生産状況が即座にわかるようにデータベースを構築した。同時に、営業や経理部門もITによる効率化に取り組んだ。その全社的なIT化によって、同社は平成15年に近畿経済産業局が選ぶ「関西IT活用企業百選」にも選ばれている。

同社は平成13年、中国での生産も開始し、平成21年には鋳造と機械加工の工場を新設した。鋳造業では中国に生産現場を持つ企業はまだ少ない。また、同社は東大阪市に機械加工の関連会社を持つ。これらの現場と連動しながら、同社はITで生産管理を万全にした本社工場を中心に、より優位なものづくりをめざしていく。



鋳型